



# 11

月号

No.128

## 昭和56年度交通安全宗谷地方大会

スピード落とそう北海道

事故ゼロで明るく笑顔家庭を  
交通安全は家庭から

交通安全

交通事故防止を誓い合った交通安全宗谷地方大会（利尻町民センター）

### 人口と世帯

	前月比
世帯数	1,462 (+4)
人口	5,954 (+7)
男	2,978 (+5)
女	2,976 (+2)

昭和56年9月末日現在  
(住民基本台帳登録人口)

### 主な内容

- 2～3…議会だより
- 4～6…こんぶに付着するヒドロゾアについて
- 6…北海道産業貢献賞受賞
- 7…交通安全宗谷地方大会
- 8～9…交通安全・防犯だより
- 10…年金だより
- 11…新入学児童をもつ父母へ
- 12…誌上博物館
- 13…あなたと保健室
- 15…利尻郡清掃施設組合よりお願い
- 16…戸籍のうごき

交通事故死ゼロ記録11月1日現在46日





# 議会だより

昭和五十六年度第五回利尻町議会（定例会）は、九月二十八日召集され、会期を二日間と定めたと諸般の報告、町長の行政報告にひきつづき、一般会計補正予算、条例案他について審議し原案とおりに可決いたしました。

その内容は次のとおりです。

歳入の主なもの、繰越金、諸収入です。  
 歳出の主なものは、繰越金、施設費です。

## ◎昭和五十六年度利尻町一般会計補正予算(第三号)

これは、これまでの予算額に、歳入、歳出共に四十万円を追加し総額二十四億二十五万円とするものです。

歳入の主なものは、道支出金、繰越金、国庫支出金、使用料及び手数料、寄附金です。

歳出の主なものは、民生費、農林水産業費、衛生費、議会費です。

## ◎昭和五十六年度利尻郡利尻町簡易水道特別会計補正予算(第一号)

これは、これまでの予算額に、歳入、歳出共に一千四百六十五万円追加し、総額を一億三千六百八十五万円とするものです。

## ◎利尻町港湾管理条例の一部を改正する条例

この条例は、施設使用料に次の旅客施設使用料を加えたものです。

区分	種別	単位	使用料	摘要
施設使用料	業務部分	一月	11,000円	
	売店部分	一月	11,000円	
旅客施設使用料	食堂部分	一月	11,000円	
			11,000円	

## ◎利尻町営住宅管理条例の一部を改正する条例

この条例は、別表に次の町営住宅月額家賃表を加えたものです。

区分	種別	設置数	月額家賃及び設置数	設置位置
昭和56年度建設	2種 3LDK	4戸	三万円	吉形字泉町
				4戸

## ◎固定資産評価審査委員会委員の選任について

次の方が選任され、議会の同意を得ました。

住所	氏名	生年月日	職業備考
利尻町吉形 字種宮町62番地3	後藤 吉春	明治43年2月25日	漁業
利尻町仙法志 字本町50番地3	坂江清一郎	昭和9年9月15日	商業

## ◎陳情第一号

精神障害者の社会復帰に関する陳情について総務常任委員長報告のとおり採択されました。

## ◎陳情第三号

預貯金金利一元化反対及び郵便貯金資金の直接運用促進要請方に関する陳情については一部採択されました。

## ◎意見案第一号

行政改革の推進に関する意見について  
 原案どおり可決しました。

## ◎昭和五十五年度利尻町公営企業会計決算の認定について

一、利尻町国民健康保険施設事業会計決算  
 一、利尻町砕石事業会計決算  
 以上の会計決算が認定することに決定しました。

## 町長の動向

◎7月20～23日 小樽市、札幌市、稚内市  
 ◎北海商船(株)及び利札交流会長と小樽・利札間航路について打合せ

◎利札3町長、小樽航路運賃について打合せ  
 ◎水産振興(漁場造成)について陳情

◎稚内少年自然の家竣工式出席  
 ◎宗谷支庁長、稚内市長と諸懸案事項打合せ  
 ◎中川副知事との懇親会出席  
 ◎管内町村会連絡協議会出席

◎7月23日 利尻町  
 ◎衆議院議員川田正則先生来町(陳情会)

◎7月24日 利尻町  
 ◎利尻高等学校改築期成会役員会

◎7月27日 東利尻町  
 ◎利尻郡森林組合役員会

◎7月28日 利尻町  
 ◎衆議院議員上草義輝先生来町(陳情会)

◎7月29日 利尻町  
 ◎三上副知事来町(退任挨拶)

◎8月1日 東利尻町  
 ◎備蓄タンク地鎮祭出席  
 ◎8月6日 利尻町  
 ◎りしり浮島まつり

◎8月7日 利尻町・豊富町  
 ◎小樽青果物取扱代表と打合せ  
 ◎医師問題について自治医大関係者と打合せ(小窪医師同席)

◎8月10～13日 稚内市、札幌市  
 ◎利尻高等学校改築について陳情  
 ◎漁業関係事項について陳情  
 ◎医師問題について札医大関係者と打合せ

◎諸懸案事項について道関係課と打合せ  
 ◎8月14日 利尻町  
 ◎医療対策協議会  
 ◎戦没者慰霊祭

◎8月16日 利尻町  
 ◎敬老会  
 ◎8月21日 利尻町  
 ◎衆議院議員箕輪 登先生来町(陳情会)

◎総務常任委員会  
 ◎8月24～26日 札幌市  
 ◎道水産部において水産振興懸案事項打合せ

◎7月24日 利尻町  
 ◎利尻高等学校改築期成会役員会

◎7月27日 東利尻町  
 ◎利尻郡森林組合役員会

◎7月20～23日 小樽市、札幌市、稚内市  
 ◎北海商船(株)及び利札交流会長と小樽・利札間航路について打合せ



- 道教委において懸案事項打合せ
- 道地域医療課において懸案事項打合せ
- 中川副知事と懇談
- 8月28日 利尻町
- 杓形港拡張整備起工式
- 8月31日 利尻町
- 水産庁黒木計画官来町
- 9月1日 利尻町
- 水産庁振興部開発課鳥越補佐来町
- 9月2日 利尻町
- 南幌町議会議員一行来町
- 9月3日 利尻町
- 管内漁業協同組合長会議出席
- 9月4日 利尻町
- 道北3支管内町村長会議
- 9月5日 利尻町
- 道北3支管内町村長一行町内視察
- 9月7日 利尻町
- 観光連盟役員会出席
- 9月9日 利尻町
- 管内老人クラブ指導者及び道北民生委員研修会出席
- 9月11日 利尻町
- 建設常任委員会
- 9月12日 利尻町
- 水産農林商工常任委員会
- 文部省管理局長来島
- 9月13日 利尻町
- 久連小学校開校80周年記念式典

- 9月17日 利尻町
- 杓形港上屋(旅客)及び能越甚作村長之像建立竣工式
- 9月21、26日 稚内市、札幌市
- 稚内市助役と懸案事項打合せ
- 営林署会議出席
- 開発局において懸案事項打合せ
- 漁港協会役員会出席
- 利札地区水産振興問題について陳情(3町、6単協)
- 道各部関係課において懸案事項について打合せ
- 7月20日建設常任委員会は、所管事務調査のため会議を開き、なお継続調査としております。
- 又引続き協議会を開き杓形港上屋新築工事の進捗状況について協議、議長、副議長外議員が出席。
- 7月23日衆議院議員川田正則先生が来町、陳情会に議長外議員が出席。
- 7月28日衆議院議員上草義輝先生が来町、陳情会に議長、副議長の外議員が出席。
- 7月29日前北海道副知事三上顯一郎氏が来町、歓迎会に議長、

議会のうき

- 8月1日議長は、鷺泊港埋立地で行われた利尻島灯油備蓄タンク建設工事地鎮祭に出席。
- 8月10日建設常任委員会は、所管事務調査のための会議を開催
- 8月10日より13日まで議長は、利尻高校々舎改築促進陳情のため関係者と同行して稚内市、札幌市へ旅行。
- 8月21日総務常任委員会は、継続審査中の陳情3件の審査のため会議を開催、陳情第1号を趣旨採択すべきものと決定、他の陳情2件は、更に継続審査を要するものと決定、全委員の外議長出席。
- 同日、衆議院議員箕輪登先生が来町、陳情会に議長、副議長の外議員が出席。
- 8月23日より27日まで議長、副議長外議員は、昆布に対するヒドロゾアの発生状況とその対策に係る実情視察のため、次のところへ旅行。
- (1) 道立中央水産試験場(余市町)
- (2) 渡島東部地区水産技術普及指導所(南茅部町)
- (3) 羅臼漁業協同組合及び漁家(羅臼町)
- 8月28日杓形港拡張整備起工式

- は、杓形岬公園で、又同祝賀会は、町民センターでそれぞれ開かれ議長、副議長の外議員が出席。
- 8月31日視察参加議員は、全員出席して視察報告事項検討のための会議を開催。
- 9月2日南幌町議会議員外一行17名が来町し議長、副議長、町長が応接
- 9月5日視察参加議員は、全員出席して視察報告書作成のための会議を開催。
- 9月11日建設常任委員会は、協議会を開き、杓形港上屋新築工事の進捗状況の外所管の工事について協議。
- 9月12日水産農林商工常任委員会は、協議会を開き、所管の事務について協議。
- 9月13日久連小学校開校80周年記念式並びに祝賀会は、同校体育館で開催され議長の外議員が出席。
- 9月17日元杓形村長、故能越甚作氏の像の除幕式及び杓形港上屋(旅客)のテープカット並びに故能越甚作氏の像建立及び杓形港上屋の竣工式、祝賀会はそれぞれ行われ議長、副議長の外議員が出席。
- 9月21日より23日まで議長は、

町長と同行して諸官庁陳情のため札幌市へ旅行。

○9月24日総務常任委員会は、継続審査中の陳情2件を審査のため会議を開き、陳情第3号を採択すべきものと決定、陳情第4号は願意達したものとみなし審査未了と決定。

また議会運営委員は、議長の諮問に応え会議を開き、第五回町議会(定例会)の会期並びに議事日程の外協議、全委員の外議長、副議長が出席。

たばこは町内で  
買いましょう。

- ご旅行や用務で町外に出るときは町内で買っていきましょう。
- たばこの消費税は町の大きな財源になっております。



# こんぶに付着するヒドロゾアの生態と今後の対策について

昭和五十五年から本島近海に、多量発生したヒドロゾア（ヒドロ虫）は、漁業者の皆さんを初め、漁協、町及び関係指導機関を随分と悩まし、これに対する種々の論議が交わされているところであります。

町及び杓形漁協は、対応策を究明すべく昨年において、稚内水試及び普及指導所の指導を得ながら、養殖こんぶ係留施設（五十メートルもの）を養殖部会の協力を得て新築地区地先に設置、その後毎月定期的に調査し、関係資料の収集に努めて参りましたが、本年も昨年と比較し予想外に約一ヶ月早くヒドロゾアの発生付着が見られたため、即刻養殖こんぶの生産を早めたが、意外の天候不順で結果的には昨年と同時期の生産となった。この実態を重視した関係者及び関係機関は、対応策について連日にわたって検討して参りました。更に専門的な知見を得るため、町水産課長と杓形漁協参事は、八月九日より北海道大学理学部、中央水試（余市町）、南茅部町（従来よりコケ虫及びヒドロゾアの発生地帯）、また、町議会（議長、副議長、

越智、岡山、大腰、高島、牧野各議員外随行員水産係長、議会議事録）は八月二十三日より中央水試、南茅部町、羅臼町（四十九年にヒドロゾアの多量発生地帯）、更に杓形漁協（組合長、副組合長、小玉、斉藤各理事、成田、名達、宮田各監事外随行員生産振興係長）は、九月六日より南茅部町、羅臼町、稚内水試へ各視察調査を行い、その都度関係者が集って報告並びに検討がなされていたが、指導機関の立場からも、稚内水試海藻科長と普及指導所主任は、北海道大学理学部、中央水試、南茅部町へ総合的な調査を行って来たところである。今回の各種調査を終えた結果のなかでヒドロゾアの生態として言えることは、ヒドロゾアは古来から海面に発生、生息している下等生物でクラゲの仲間とされ、その種類も二千数百種と言われている。そのうちこんぶに付着する種類は、五種位とされ、発生条件としては、いろいろな要素が考えられるが、海水温、汐流、海面の静穏度、プランクトン等自然環境に大きく左右されるも、比較的穏やかな汐だまりやよどみの場所での

こんぶを初め、海藻類等において、付着しやすいといわれている。又、生命力は強く、環境に順応できる生物で、最長長期には一日につき、二センチメートルも生長することもある。発生適温は、大体十度以降と推定され、又一度発生したヒドロゾアは、翌年即消滅するものでなく、年月を経て、自然に減退していくようである。

沖繩県で大発生した、オニヒトデもその一例であります。現在までの本島近海での発生例としては、過去二十年前に天然こんぶに付着した実態が報告されている。（北大資料より）

次に、今回稚内水試、普及指導所により調査された内容について報告致しますが、先に述べた目的により行われたもので、ヒドロゾアの権威者として知られております。北大山田教授、中央水試田沢増殖部長、稚内水試鳥居海藻科長方によって一問一答形式で、特に疑問とされた点について、解明できたものであります。その内容としては、基本的に今までの各関係者による調査内容とは相違がなかったところであり、ただ今だに不明な点も残されている部分もあり、今後の研究課題として関係機関において逐次解明される

ものと思われま。

尚、本報告にもとづく検討会は稚内水試及び普及指導所の出席を得て去る十月五日（杓形地区）及び、十月六日（仙法志地区）に、町及び杓形、仙法志両漁協共催により関係者が一堂に会し開催されたところ。

## ヒドロ虫に関する疑問点に答える

稚内水試増殖部海藻科長 鳥居茂樹

利尻地区水産技術普及指導所主任 安住芳雄

山田：北海道大学理学部教授 理学博士山田真弓

田沢：道立中央水産試験場増殖部長 理学博士田沢伸雄

### 一、ヒドロ虫の種名

○利尻島で五十五年から発生したヒドロ虫は、モハネガヤである。四十九年から五十一年にかけて羅臼で発生したものはキタモハネガヤで、形態的に若干の相違がある。

### 二、モハネガヤの生活史

○利尻のものについては昨年から調査で、ほぼ解明されているが、まだ若干の不明な点があるのが、追試を行ない、五十七年秋まで

には整理をして報告する予定です。

—— 鳥居、安住 ——

### 三、北海道近辺における発生例

○数十年前に木下虎一郎博士がヒゲコンブという名称で、ヒドロ虫についての報告をしている。

—— 田沢、鳥居 —— が、これは道内のあちこちで天然コンブにヒドロ虫が付着していたことを示している。又、厚岸町においては、苦多（部落名）のアツバコンブは、昔から毛の付いたコンブとして乾燥してそのまま雑コンブとして出荷している。 —— 安住 ——

○稚内でも二十年近い前にヒドロ虫が天然コンブに付着している例がある。

—— 道水産部水産課添崎増殖係長 ——  
○近年では、羅臼において四十九年から五十一年にかけて多量のヒドロ虫が養殖コンブに付着し、現在も少なくなったが付着している。

—— 田沢、鳥居、安住 ——

又、美国（後志管内）では五十五年から今年も海中林のコンブに多量にヒドロ虫が付着している。

—— 田沢 ——

これは奇しくも利尻島でヒドロ虫が発生した時期と一致している。



—— 安住 ——

そのほか、今年は東北地方、津軽海峡附近をはじめ、日本海のほとんどの地区で、多くはないがヒドロ虫の発生が見られている。

—— 田沢、鳥居 ——

四、養殖コンブがヒドロ虫の発生原因となっているかどうか。

○養殖コンブのためにヒドロ虫が発生したというその関連性については考えられない。

—— 山田、田沢 ——

○ヒドロ虫のような下等動物は、自然環境によって急激に大発生するという例はいくらでもある。

ひとつの自然現象である。

—— 山田、田沢 ——

五、養殖コンブにヒドロ虫が付着しやすい理由

○モハネガヤはヒドロ虫のなかでもコンブに付着しやすい種類で、



養殖でも天然でも同じように付着する。ただ養殖の方が天然より付着しやすいのは、波浪や潮流などによるハタメキやコスリの現象が少ないためであり、その点天然のものは、波浪などによって岩盤などにたたきつけられたり、すれやすくなるなどによって、ヒドロ虫の付着した初期の段階でふり落されやすい。

—— 田沢、鳥居 ——

○この点については時期別に見ていないのでよくわからない。今年調査してみたい。

—— 山田 ——

六、ヒドロ虫の卵の形成は越冬した通常のポリプに形成されるといふことは正しいか。

○羅臼で調査した結果では、越冬したポリプにのみ卵が形成されている。その時期は、八月から九月頃である。

—— 田沢 ——

○ヒドロ虫は生命力が強く、一ヶ月位いの乾燥では死滅しないと言われているが、実験してないのでわからない。

—— 山田 ——

七、ヒドロ虫の走根部は管状の囲皮(細胞が分泌したキチン質のような有機物の保護層)によって包まれているが、この中に残った細胞はかなりの生命力があり、条件が良くなると再び発芽してくる可能

性はある。しかし、どの位の生命力があるかは乾燥条件との関連もあり明確ではない。

—— 田沢 ——

○しかし、高温によるムレたような状態には弱いので、夏に引きあげた幹綱にシートなどをかぶせてムレさすと効果があるのではなからうか。

—— 田沢 ——

八、コンブの表面に付着した走根は毒性があるかどうか。

○ない。

—— 山田、田沢 ——

九、コンブに付着したヒドロ虫の除去作業を、岩盤や海岸で行っているが、この除去して海中に流れ出た①ヒドロ虫のポリプが直接コンブに付着するか。又、②これから産卵してプラヌラ幼生が生ずるか。①について、③洗い落したポリプそのものは直接コンブには付着しない。

—— 山田、田沢 ——

十、養殖施設及び、これに育成しているコンブによってヨドミを作っているといわれている、これがヒドロ虫の発生原因となっているかどうか。

○ぜつたいとはいえないが、常織的には考えられない。

—— 山田 ——

○発生原因とは別問題で関係ない、ただ発生したヒドロ虫が付着しやすい状態となっている。

—— 田沢 ——

十一、旧コンブは翌年、次第に枯れて消失するが、この部分に付着していたヒドロ虫は、その後どうなるか。

○当然海底に落ちることになるが、このうちの程度のものが生き残るものかどうかは不明である。

可能性は非常に少ないが、いくらかは生き残るものもあるかも知れないが、しかしこれが発生源となるほどのものではない。

—— 山田、田沢 ——

○冬期間はヒドロ虫の休眠時期なので影響はない。

—— 田沢 ——  
えられる。  
○しかし、受精卵のもっていないポリプが、越冬して産卵することとは考えられない。  
—— 田沢 ——  
十、養殖施設及び、これに育成しているコンブによってヨドミを作っているといわれている、これがヒドロ虫の発生原因となっているかどうか。  
○ぜつたいとはいえないが、常織的には考えられない。  
—— 山田 ——  
○発生原因とは別問題で関係ない、ただ発生したヒドロ虫が付着しやすい状態となっている。  
—— 田沢 ——  
十一、旧コンブは翌年、次第に枯れて消失するが、この部分に付着していたヒドロ虫は、その後どうなるか。  
○当然海底に落ちることになるが、このうちの程度のものが生き残るものかどうかは不明である。  
可能性は非常に少ないが、いくらかは生き残るものもあるかも知れないが、しかしこれが発生源となるほどのものではない。  
—— 山田、田沢 ——  
○冬期間はヒドロ虫の休眠時期なので影響はない。  
—— 田沢 ——

十二、コンブ葉面の走根を落とすた跡は何か、(サンプル持参)

(1) 生コンブから落としたもので、すかして見ると、血管状に見えるもの、④分析調査して後日連絡する。

—— 山田 ——

○コンブの色素である、付着した走根により光やコンブの細胞の発育等の変化によってできたものである。

—— 田沢 ——

(2) 乾燥してから落したもので、クモの巣状に白い跡が残っているもの、⑤ヒドロ虫の細胞を包んでいる囲皮、又は、包皮と呼ばれるヒドロ虫の細胞が分泌したキチン質のような有機物の保護層で管状となっているものであるが、この管の破壊されたコンブ面側の残りであろう。

—— 山田、田沢 ——

十三、養殖をやめることによってヒドロ虫の発生はなくなるか。

○前にも述べたとおり、ヒドロ虫の発生原因は別にある。

—— 山田、田沢 ——

十四、養殖管理(根縛り本数、株間等)の改善により、いくらかでもヒドロ虫の二次的な発生をおさえるとするれば、どんなことが考え

—— 田沢 ——



られるか。

○密殖であれば、これを改善して潮とおしを良くする事が大切で、これによっても、コンブの生育も早まるのではないか。ヒドロ虫の付着しないうちに採取するということが、コンブの品質上からも望ましいことであるが、止むなく付着した場合は、ヒドロ虫を洗い落した水を直接海中に投げすてることはやめた方がよい。これは少しでもヒドロ虫を少なくするという姿勢からそうすべきである。

田沢

○出来れば養殖手順中で、ヒドロ虫の生殖巣が出来る前(四から五月頃)にコンブの切断による除去作業を行なうことも考えてみてはどうか。——田沢——

以上が今まで調査報告されてきたものですが、今後この報告を踏え本島周辺海域からヒドロゾアを減退させ、一層の利尻コンブの増産を図ることが緊急でありますので、先づ、人工的に手が加えられる養殖コンブにあつては、従来の栽培管理を見直し、適切な処置を講ずることが絶対必要であると同時に、着業者も指導方針を順守しなければなりません。

今後における養殖コンブの栽培管理の進め方としての基本的な考

え方は、

一、養殖コンブは、原則としてヒドロ虫が付着しないうちに採取する。

二、採取期間の設定。(試験施設のデータに基づいて、期間の設定を行う。)

三、養殖管理基準の設定。(水深調節、根縛本数、株間等。)

四、ヒドロ虫が付着したコンブの処理について。(ただし付着初期の段階)

(1)海中投棄しない。

(2)除去した海水も直接海に流さないようにする。

五、五月頃にヒドロ虫の残っている葉体先端部を切断する。

六、計画的採取が出来るように乾燥機の導入について検討する。

七、コンブ実入り、生長を把握するためのモニター施設の設定。

であり、細部事項は両漁協で協議決定されることとなります。

尚、天然コンブについては実入の対策と早期採取等が今後の検討課題であらう。

(注)前文で稚内水試……道立稚内水産試験場、改良普及所……利尻地区水産技術普及指導所です。

(水産課)



受賞おめでとう

北海道産業貢献賞

成田岩吉さん(富形字) 受賞

本年度の道産業貢献賞(林野火災警防事業功労)として、成田岩吉さんが知事から受賞されました。

成田さんは、昭和八年から通算三十五年間の間に、森林愛護組合長はじめ、連合会長、森林保全巡視員、山火事巡視員、自然保護監視員、町有林巡視員、農業委員などを勤めている。

この間、真面目にこつこつと木や鳥をみてまわり、緑の保護と啓発、無火災の記録をのぼし、林野火災予防思想の普及に努めたことに貢献し受賞となったものです。去る十月二日成田さんは、あいにく病気で入院中のため、長男晃さんの妻テツ子さんが、牧野宗谷支庁経済部長から表彰状と記念品を受けました。

完納組合に感謝状

去る十月一日国民宿舎りしりにおいて納税貯蓄組合長会議が開催され、本年度の町税調定額、収納計画等が説明された後、永年、事業に貢献した組合長や完納組合に、町長から感謝状が贈られました。

- 後藤 吉春(種富町二)
- 佐藤 義晴(仙法志本町)
- 田尻 忠司(泉町一)
- 船谷 与三(本町仲正)
- 佐藤 学(蘭泊)

- 仙法志本町一
- 十五年連続完納組合 本町仲正
- 十年連続完納組合 栄浜、神磯一、長浜二
- 五年連続完納組合 種富町一、新湊四
- 三年連続完納組合 蘭泊

- 二十年勤続組合長 久保田広市(久連二)
- 酒井 信造
- 十年勤続組合長 杉田 茂(元村二)
- 福田 順一(日出町二)

- 三年勤続組合長 高山 音一(本町中央)
- 浜岸 清三(新湊四)
- 退職組合長 酒井 義雄(元緑町二)
- 針金順四郎(元神居二)
- 二十年連続完納組合



# 交通事故絶滅を目指して 昭和56年度交通安全 宗谷地方大会開催

昭和56年10月5日利尻町民センター



交通安全は家庭から」などをテーマにした交通安全宗谷地方大会が、去る十月五日当町の町民センターで開かれ、管内の交通安全関係者ら約二百三十人が出席、講演実践体験発表などを通じて、改めて交通事故防止を誓い合いました。

交通機関や指導員、小中高教員、婦人、青年団体らが参加して、まず宗谷支庁地区交通安全推進協議会長の宗谷支庁長が、「交通事故は他人事ではなくなった。一人ひとりが注意して一件でもいたまじい事故をなくそう」と訴えた。

また、利尻町助役、沓形交通安全協会会長が、それぞれ歓迎あいさつを行い、交通安全功労者一人ひとりに知事からの感謝状が伝達されました。

引き続き実践体験発表が行われ、東利尻・本泊小の山田教頭が、登下校時の交通安全や授業での青空教室などでの成果を発表したほか、歌登・こくまクラブリーダーの佐藤さん、当町・仙法志政治自治会長の宮下さん、浜頓別・北越コンクリート社の鈴木さん、稚内・農村振興青年協議会の小田島さんもそれぞれの立場から交通安全啓発運動や事故防止の成果を話し合

「交通安全は家庭から」などをテーマにした交通安全宗谷地方大会が、去る十月五日当町の町民センターで開かれ、管内の交通安全関係者ら約二百三十人が出席、講演実践体験発表などを通じて、改めて交通事故防止を誓い合いました。

出席者は熱心にメモしながら、聞き入っていました。

最後に利尻町婦人団体協議会の砂田会長が、「交通事故のない、明るく住みよい郷土を築こう」との大会宣言を読み上げ、満場一致で採択し、改めて宗谷から交通事故をなくすことを誓い合いました。

## 大会宣言

私たちは、宗谷の地域に居住する住民の一人として、尊い生命を奪い、平和な家庭を破壊する交通事故の絶滅を願ひ本大会に参加しました。

交通事故が多発する厳しい現状のもとで、交通事故の加害者・被害者とならないことを大きな目標として、お互いに話し合い、相戒め合うとともに手を組み合せて交通事故のない明るく住みよい郷土を築くため、次の事項を積極的実践することを誓います。

一、若者の無謀運転による悲惨な事故を絶滅します。

一、こどもや老人などの交通弱者を交通事故から守ります。

一、みんなで話し合い、家族ぐるみ、地域ぐるみで交通安全を推進します。

一、ゆずり合いの心をもって、交通ルールを守り、正しいマナーで安全運転を励行します。

以上宣言します。

昭和五十六年十月五日  
交通安全宗谷地方大会

交通事故死 0 目標 3 0 0 日  
達成日 昭和57年 7 月 13 日

スピード・ダウンで安全運転を  
利尻町交通安全推進協議会



# 安全な速度で事故防止を!



## 交通安全・防犯だより

### 夕ぐれ時は 危険がいっぱい

これからは日一日と日暮れが早くなり  
家に戻る人、買物をする人、自  
転車に乗る人など夕ぐれの道路は  
見通しが悪く危険がいっぱい。  
日没三十分前(太陽が沈みかけ  
たら)には、ライトを点灯し、他  
の車や歩行者に自分の車の存在を  
知らせ、お互いに事故を防ぎま  
しょう。

### 余裕のある 運転を:

仕事に追われたり、時間に迫ま  
られると、夢中になり、運転に対  
する注意力が低くなります。  
気持ちと時間に余裕をもって、  
スピードをひかえて運転しまし  
ょう。

### 命を守る シートベルト

運転をはじめから事故が起き  
るまでの時間は、五分以内で三十  
一%、十分以内で四十三%と多く  
しかもシートベルトをしていれば

助かったと思われる事故も多く起  
きています。  
近くまでの運転でもシートベル  
トを付け、気を引き締めましょう。  
また、同乗者にもシートベルト  
を着けさせましょう。

### カーブの手前では 減速を

カーブで曲がりきれず、路外へ  
転落したり、対向車と衝突する事  
故は、運転技術の過信と速度の出  
し過ぎが原因です。  
カーブや交差点の手前では、減  
速し、ひかえ目な速度で安全に走  
行しましょう。

### 夜光テープ つけましょう

夜間は、車両の運転者から歩行  
者、自転車が見えないことがあり  
ます。  
「安全とは自分の姿を運転者に  
見せること」なのです。  
靴のカットや衣服、カバン、つ  
え、自転車のペダル等の見やすい  
ところに夜光テープをつけ、運転  
者にわかるようにしましょう。

交通事故死  
ゼロ  
0目標  
300日  
に設定

全道市町村のうち、昭和五十三年七月十五日以来、全道市町村のうち、第十一位の記録を有していた当町は、九月十六日の死亡事故により、交通事故死ゼロ記録はストップしましたが、町では、関係各機関や諸団体のご協力のもとに、交通事故のない町をめざして、新たに、目標300日(達成日昭和

### 交通安全 車両パレード



五十七年七月十三日)に設定して、交通安全運動を推進してまいりたいと思いますので、町民皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。  
利尻町交通安全推進協議会  
住民課広報交通安全係

免許証更新  
時講習  
※11月25日  
※利尻町公民館(仙法志)  
※午後6時30分  
忘れずに受講しましょう!!

交通安全は仙法志地区内から一仙法志交通安全協会が去る十月四日、杵形警察署のパトカーを先頭に、会員の車約二十台(車に交通安全旗などを掲げ)を連ね、仙法志地区内(御崎〜久連間)で交通安全車両パレードを行いました。  
仙法志交通安全協会は、毎年、春、秋の事故防止運動期間中に行っているもので、こととして七回目公民館前を出発した一行は、各所で交通安全旗を設置、整備したりしながら、地区内約十キロをパレードし、住民に事故防止を呼びかけていました。



# 駐在所だより



## シンナー遊びは危険で有害 皆んなで注意しよう

一般にシンナー遊びというのは、トルエンなどの毒物を吸いこむことによって中枢神経をマヒさせ酩酊状態になることをいいます。死亡する例が多く、とても遊びなどというのではなく極めて危険・有害な行為です。

### 乱用をなくするために

○売らない、盗まれないなど、シンナーが乱用少年の手に渡らないようにする。

### ◎盗難に御用心!

最近、車の中の物(金品)が盗難にあうという事件が多発しております。

車には、必ず施錠をすることともに、金品等を積まないようにしましょう。

又、不審な人を見かけたらすぐに警察に連絡して下さい。

### ◎交通事故に注意を!

これからの季節は、雨の日が多くなります。

スピードの出し過ぎ、無理な追越しは、大事故の原因となります。「一歩さがった」運転で安全に走って下さい。

### □シートベルト着用を!

9月16日の事故を見るに、シートベルトを着用していたならば死亡までに至らなかつたと思われま

す。  
車に乗ったら必ずシートベルトを着用して下さい。



小さな非行でも  
小さな暴力でも  
すぐ110番へ  
気軽に警察へ電話を

沓形警察官駐在所 (4-2110)  
仙法志警察官駐在所 (5-1110)

# 寄附は 打ち返せ!!

ルール違反となることは、きっぱりと打ち返す。これは日ごろからの大切な心がけ。公職選挙法では、政治家や候補者が選挙区内の人に金品を贈ることを禁止しています。それを有権者の方から受けとったり、求めることも違反です。

日頃から、きれいな選挙を心がけましょう。

利尻町選挙管理委員会・利尻町明るい選挙推進協議会



# 若いあなたも「老後は年金」

## 加入手続きはいますぐ自分の手で



平均寿命の伸びによって、私達は長い人生を過ごすことができるようになりました。これは大変喜ばしいことですが、やがておとずれる老後をあなたは安心して暮らす自信がありますか……。

豊かな老後の生活を過ごすために欠すことのできないのが「年金」です。

現在、わが国では国民のだけれし、必ず年金制度に加入し、老後の所得保障として老齢年金が受けられるようになっていますが、まだ、国民年金に加入していない、あるいは加入していても保険料を滞納している方は、年金の保障がなくても老後の生活ができるでしょうか。

国民年金は、サービスマンなどの自営業の方とその家族を対象とした制度で、六五歳になったとき、

または加入途中で障害者になったり、母子家庭になったときなどに年金を支給して生活の安定を図ることを目的としています。

国民年金に加入すべき期間の保険料をキチンと納めている方は将来とも安心ですが、二〇歳以上六〇歳未満で、まったく年金制度に加入していない期間のある方、特に若年齢の方あるいは夏場は厚生年金のある会社に勤め、冬場は失業というような方は、国民年金への加入の届出が忘れがちで、将来年金の権利を確保できるかどうか心配です。

厚生年金の加入手続きなどはすべて会社でしてくれますが、国民年金の加入手続きなどはすべて自分自身が市町村役場に向いておこなうことになっております。

この手続きを忘れたため、将来厚生年金からも国民年金からも年金を受けられないという事態が生じますので、年金の権利を継続するためにも、その時その時の手続きと保険料の納付は忘れていたではありません。

町民全員「老後の生活を年金で」を合言葉に一人も年金から取り残されることのないようにしたいものです。

(民生課国民年金係)

## 省エネルギーで豊かな暮らしを

### ●省エネルギーとはどういうこと

省エネルギーを、ムリをして節約することと考えている人がいます。しかし、これは正しい考え方ではありません。

省エネルギーとは、必要なものは使いつながら、エネルギー使用のムダをなくすること、エネルギー使用の効率を高めること、つまり同じ量のエネルギーでより大きな効果をあげることです。

### ●省エネルギーの必要性

わが国のエネルギーの需要は、私たちの生活水準の向上や経済の成長にともなう、今後とも増加するものと考えられます。しかし、エネルギー資源に乏しいわが国では、これまでのような増え方でいくと、石油はもちろん他のエネルギー源でも、全量をまかなうことが困難となってしまいます。

このため、エネルギーを確保するためのさまざまな努力が必要ですが、それとともに、産業や輸送のあり方、さらには私たちの消費生活のパターンなどを、エネルギーをあまり使わないような形に変えていくこと、つまり省エネルギー的な社会をつくり上げていくことが

必要なのです。

●ちょっとした心がけて省エネを消す。

- 電灯、テレビなどは、こまめに消す。
- 冷蔵庫の使い方に気をつける。

(後ろの壁から一〇センチメートル以上離す。開閉はなるべく少なくするなど)

- 洗たくは、まとめ洗いをし、すすぎ洗いの前に脱水する。
- 風呂の水は、午前中にはおとす、家族ができるだけまとまって次々にはいる。

(住民課住民係)

### //変更届は、十四日以内に//

利尻町内で住所(地番)を変更した場合又はその属する世帯及び世帯主を変更した場合は、住民基本台帳法(昭和四十二年法律第八十一号)の規定により、変更した日から十四日以内に変更した事項及び変更した年月日を町長に届け出なければなりません。

最近町内で住所及び世帯等を変更し、届出をされていない方は必ず届出を行って下さい。

(住民課住民係)



新入学児童をもつ  
父母の皆様へ

教育委員会では、昭和57年に町  
小学校へ入学する児童の学齢簿  
を、昭和56年10月1日現在で次の  
とおり作成いたしました。

つきましては、該当児童をお持ち  
ちのご家庭で、氏名もれ、誤字等  
がありましたら教育委員会(四一  
二四四五)へお問い合わせ下さい。  
尚、入学される児童は、昭和50  
年4月2日から昭和51年4月1日  
までに生まれた方です。

▽沓形小学校

氏名	保護者	住所
棚上一樹	幸雄	西村 幸勝
棚上新吾	幸雄	柴田 大樹
佐藤あさみ	実	鎌田 真也
佐高 奈美	隆道	北島 毅
立中 裕子	博	佐々木知美
川端百合恵	一彦	柴田亜希恵
神田千賀子	義秋	佐藤 一秀
大野 智恵	忠志	小平 智樹
山本 学	稔	松岡さつき
斉藤 桃子	僚平	成田 竜二
浜口 敏勝	けい子	北島 政幸
水橋さおり	敏三	柴田 和彦
宮森 貴大	英明	正良
		種富町
		富野
		正勝
		佳隆
		和弘
		正利
		せつ子
		喜義
		勝栄
		豊
		征三
		隆
		修
		裕二
		洋一
		日出町
		日出夫
		卓矢
		順一
		富士見町
		秀哉
		雄児
		守
		本町
		友美
		豊
		愛
		菊地 俊平
		石川 拓美
		佐々木 寛
		馬場 美佳
		保野 孝之
		吉岡亜希子
		長谷川千秋
		松尾 美佳
		佐藤 和久
		長内さゆり
		西村 幸勝
		柴田 大樹
		鎌田 真也
		北島 毅
		佐々木知美
		柴田亜希恵
		佐藤 一秀
		小平 智樹
		松岡さつき
		成田 竜二
		北島 政幸
		柴田 和彦
		正良
		種富町
		富野
		正勝
		佳隆
		和弘
		正利
		せつ子
		喜義
		勝栄
		豊
		征三
		隆
		修
		裕二
		洋一
		日出町
		日出夫
		卓矢
		順一
		富士見町
		秀哉
		雄児
		守
		本町
		友美
		豊
		愛
		菊地 俊平
		石川 拓美
		佐々木 寛
		馬場 美佳
		保野 孝之
		吉岡亜希子
		長谷川千秋
		松尾 美佳
		佐藤 和久
		長内さゆり
		西村 幸勝
		柴田 大樹
		鎌田 真也
		北島 毅
		佐々木知美
		柴田亜希恵
		佐藤 一秀
		小平 智樹
		松岡さつき
		成田 竜二
		北島 政幸
		柴田 和彦
		正良
		種富町
		富野
		正勝
		佳隆
		和弘
		正利
		せつ子
		喜義
		勝栄
		豊
		征三
		隆
		修
		裕二
		洋一
		日出町
		日出夫
		卓矢
		順一
		富士見町
		秀哉
		雄児
		守
		本町
		友美
		豊
		愛
		菊地 俊平
		石川 拓美
		佐々木 寛
		馬場 美佳
		保野 孝之
		吉岡亜希子
		長谷川千秋
		松尾 美佳
		佐藤 和久
		長内さゆり
		西村 幸勝
		柴田 大樹
		鎌田 真也
		北島 毅
		佐々木知美
		柴田亜希恵
		佐藤 一秀
		小平 智樹
		松岡さつき
		成田 竜二
		北島 政幸
		柴田 和彦
		正良
		種富町
		富野
		正勝
		佳隆
		和弘
		正利
		せつ子
		喜義
		勝栄
		豊
		征三
		隆
		修
		裕二
		洋一
		日出町
		日出夫
		卓矢
		順一
		富士見町
		秀哉
		雄児
		守
		本町
		友美
		豊
		愛
		菊地 俊平
		石川 拓美
		佐々木 寛
		馬場 美佳
		保野 孝之
		吉岡亜希子
		長谷川千秋
		松尾 美佳
		佐藤 和久
		長内さゆり
		西村 幸勝
		柴田 大樹
		鎌田 真也
		北島 毅
		佐々木知美
		柴田亜希恵
		佐藤 一秀
		小平 智樹
		松岡さつき
		成田 竜二
		北島 政幸
		柴田 和彦
		正良
		種富町
		富野
		正勝
		佳隆
		和弘
		正利
		せつ子
		喜義
		勝栄
		豊
		征三
		隆
		修
		裕二
		洋一
		日出町
		日出夫
		卓矢
		順一
		富士見町
		秀哉
		雄児
		守
		本町
		友美
		豊
		愛
		菊地 俊平
		石川 拓美
		佐々木 寛
		馬場 美佳
		保野 孝之
		吉岡亜希子
		長谷川千秋
		松尾 美佳
		佐藤 和久
		長内さゆり
		西村 幸勝
		柴田 大樹
		鎌田 真也
		北島 毅
		佐々木知美
		柴田亜希恵
		佐藤 一秀
		小平 智樹
		松岡さつき
		成田 竜二
		北島 政幸
		柴田 和彦
		正良
		種富町
		富野
		正勝
		佳隆
		和弘
		正利
		せつ子
		喜義
		勝栄
		豊
		征三
		隆
		修
		裕二
		洋一
		日出町
		日出夫
		卓矢
		順一
		富士見町
		秀哉
		雄児
		守
		本町
		友美
		豊
		愛
		菊地 俊平
		石川 拓美
		佐々木 寛
		馬場 美佳
		保野 孝之
		吉岡亜希子
		長谷川千秋
		松尾 美佳
		佐藤 和久
		長内さゆり
		西村 幸勝
		柴田 大樹
		鎌田 真也
		北島 毅
		佐々木知美
		柴田亜希恵
		佐藤 一秀
		小平 智樹
		松岡さつき
		成田 竜二
		北島 政幸
		柴田 和彦
		正良
		種富町
		富野
		正勝
		佳隆
		和弘
		正利
		せつ子
		喜義
		勝栄
		豊
		征三
		隆
		修
		裕二
		洋一
		日出町
		日出夫
		卓矢
		順一
		富士見町
		秀哉
		雄児
		守
		本町
		友美
		豊
		愛
		菊地 俊平
		石川 拓美
		佐々木 寛
		馬場 美佳
		保野 孝之
		吉岡亜希子
		長谷川千秋
		松尾 美佳
		佐藤 和久
		長内さゆり
		西村 幸勝
		柴田 大樹
		鎌田 真也
		北島 毅
		佐々木知美
		柴田亜希恵
		佐藤 一秀
		小平 智樹
		松岡さつき
		成田 竜二
		北島 政幸
		柴田 和彦
		正良
		種富町
		富野
		正勝
		佳隆
		和弘
		正利
		せつ子
		喜義
		勝栄
		豊
		征三
		隆
		修
		裕二
		洋一
		日出町
		日出夫
		卓矢
		順一
		富士見町
		秀哉
		雄児
		守
		本町
		友美
		豊
		愛
		菊地 俊平
		石川 拓美
		佐々木 寛
		馬場 美佳
		保野 孝之
		吉岡亜希子
		長谷川千秋
		松尾 美佳
		佐藤 和久
		長内さゆり
		西村 幸勝
		柴田 大樹
		鎌田 真也
		北島 毅
		佐々木知美
		柴田亜希恵
		佐藤 一秀
		小平 智樹
		松岡さつき
		成田 竜二
		北島 政幸
		柴田 和彦
		正良
		種富町
		富野
		正勝
		佳隆
		和弘
		正利
		せつ子
		喜義
		勝栄
		豊
		征三
		隆
		修
		裕二
		洋一
		日出町
		日出夫
		卓矢
		順一
		富士見町
		秀哉
		雄児
		守
		本町
		友美
		豊
		愛
		菊地 俊平
		石川 拓美
		佐々木 寛
		馬場 美佳
		保野 孝之
		吉岡亜希子
		長谷川千秋
		松尾 美佳
		佐藤 和久
		長内さゆり
		西村 幸勝
		柴田 大樹
		鎌田 真也
		北島 毅
		佐々木知美
		柴田亜希恵
		佐藤 一秀
		小平 智樹
		松岡さつき
		成田 竜二
		北島 政幸
		柴田 和彦
		正良
		種富町
		富野
		正勝
		佳隆
		和弘
		正利
		せつ子
		喜義
		勝栄
		豊
		征三
		隆
		修
		裕二
		洋一
		日出町
		日出夫
		卓矢
		順一
		富士見町
		秀哉
		雄児
		守
		本町
		友美
		豊
		愛
		菊地 俊平
		石川 拓美
		佐々木 寛
		馬場 美佳
		保野 孝之
		吉岡亜希子
		長谷川千秋
		松尾 美佳
		佐藤 和久
		長内さゆり
		西村 幸勝
		柴田 大樹
		鎌田 真也
		北島 毅
		佐々木知美
		柴田亜希恵
		佐藤 一秀
		小平 智樹
		松岡さつき
		成田 竜二
		北島 政幸
		柴田 和彦
		正良
		種富町
		富野
		正勝
		佳隆
		和弘
		正利
		せつ子
		喜義
		勝栄
		豊
		征三
		隆
		修
		裕二
		洋一
		日出町
		日出夫
		卓矢
		順一
		富士見町
		秀哉
		雄児
		守
		本町
		友美
		豊
		愛
		菊地 俊平
		石川 拓美
		佐々木 寛
		馬場 美佳
		保野 孝之
		吉岡亜希子
		長谷川千秋
		松尾 美佳
		佐藤 和久
		長内さゆり
		西村 幸勝
		柴田 大樹
		鎌田 真也
		北島 毅
		佐々木知美
		柴田亜希恵
		佐藤 一秀





◎海に生きる

七、磯と沖合(その三)

利尻における漁業の経過は、その時代によって社会状況の影響をうけながら質的に転換していくことは前月号でとりあげました。

漁業の変遷はとりもなおさず、利尻の歴史そのものであるといっても過言ではありませんが、今月は特に沿岸、磯漁業に焦点をあててみました。

現在、利尻でみられる磯漁業の漁獲対象物はウニ、アワビ、ノナコンブ、ワカメがあります。これらは、それぞれに今日、商品価値をもっているのですが、かつては、ギンナンソウ、テングサ、ナマコが利尻の磯漁業を支えたものでした。

このうち、特にナマコは利尻のみならず、宗谷地方の水産業のさきがけといえるものでした。

管内名	生産高
樽内	107
小岩	100
寿都	388
浦河	1,368
根室	392
桧山	883
函館	322
室蘭	25
網走	67
宗谷	12,125
増毛	9,588

表1 全道管内別 煎海鼠生産高 単位・貫 (一貫=3.75kg)

ナマコは松前藩時代から俵物として支那向けの輸出品であり、明治時代になってもそれはかわりませんでした。生鮮なものを「生海鼠」と称し、煮熟したものを「煎海鼠」と呼んでいました。

漁期はニシン漁のあとの6月から11月までで、盛漁期は6月下旬から8月下旬でした。

漁法は初期のころは摺をつかっていたようですが、ナマコを傷つけやすいことから桁網の一種の八尺が用いられるようになりました。

明治三六年(一九〇三)における宗谷各郡の八尺網の数は、宗谷郡一〇一五、枝幸郡八、利尻郡七五四、礼文郡四九二とあり、利尻郡は宗谷郡に次いで多いことがわかります。

また、明治四一年(一九〇八)

の煎海鼠生産高をみると、宗谷管内は全道一の生産高がありました。(表1)

このナマコ漁は、昭和一六年(一九四一)の戦争勃発以後大きく減産し、戦後はほとんどみられなくなりしました。

利尻では現在一漁家がこのナマコ漁の操業をおこなっているだけです。

ギンナン草、テングサもかつてかなりの生産量があり、利尻の磯漁業を支えたものでした。

ギンナン草は塗料の原料としてテングサは三重県から移住した海女が採集にあたるなど、かつてはかなり盛況を呈したものです。

現在、テングサは無信号で採捕しており、ギンナン草は、家庭の食卓を賑わす程度にとられているだけです。

今日、磯漁業の漁獲物の主体となつていのは、ウニ、コンブ、アワビ、ノナ、ワカメがそれぞれあげ

られます。これらのうち、ウニ、コンブが現在の漁業の中核となつています。

ウニは昭和五年(一九三〇)に昆布の虫食い防止のため、ウニ、ノナの採捕駆除を奨励し、投げす

ていたことから、今日のような商品価値がでてきたのは、昭和五年よりも後のことになりました。

コンブはウニとちがってその歴史には古いものがあります。明治二九年(一八九六)の「北見事情」によると、

国中(北見国)の産地は利尻最も多く宗谷礼文これに次ぐ……とあります。

また、当時北海道の昆布産地は昆布礁によって、長昆布場、三石昆布場、真昆布場、細布昆布場、

	う	に	あわび	こんぶ	わかめ
48	31	15	21	60	
	110,350	18,973	261,918	51,100	
49	36	8	47	6	
	162,790	11,760	54,290	3,600	
50	22	7	598	20	
	163,375	12,753	532,640	13,000	
51	47	0	154	42	
	305,133	960	201,450	32,543	
52	70	1	243	30	
	435,900	3,113	310,625	24,000	
53	50	0	199	6	
	362,650	0	191,700	4,200	
54	50	0.6	156	23	
	388,392	2,269	260,654	18,180	
55	45	0	564	15	
	375,322	0	901,620	15,420	

表2 利尻町磯漁業漁獲高調べ

9月の入館者

区分	9月	累計
個人	小・中学生	32 1,778
	一般	1,822 13,903
団体	小・中学生	0 123
	一般	775 2,680
合計	2,629	18,484

今回は、沖合漁業をとりあげます。次回、沖合漁業をとりあげます。

現在においても、コンブは利尻を代表する磯漁業の品目ですが、資源減少がさげられて以来、ウニアワビとともに資源培養、浅海増殖が課題としてあげられました。そして、漁家経済の向上をめざしていくつかの施策が進められています。

さらに、北海道漁業史には、明治末期から大正初期にかけての利尻・礼文の昆布漁の状況が克明に記録されています。それによると自己資金で経営しているのは、二割ほどで、あとは大部分が仕込みまたは借入による、支配的な仕込み制が広くおこなわれていたとあります。



# あなたと保健室

今回から「健康生活10の知恵」と題して日常生活で疑問に思われているような治療又は健康に関する内容のものを取り上げてみたいと思います。

## (一) ヤケドの応急手当

「なぜむかし油でいま水か」

むかしからヤケドにはチンク油その他の油がよいといわれました。その最も大きな理由は、外界よりの刺激を遮断し、痛みをやわらげることであったようです。その他にチンク油などを塗ると冷たい感じがあり、これが患者にとつて非常に快適であることも上げられます。一時はチンク油がヤケドの特効薬とされ、すべての救急箱に常備されていた時代がありました。

## 油がダメな理由

しかし、近年ヤケドの治療法の進歩に伴い、ヤケドの傷面に油を使用することが非常に危険であることが明らかにされました。

その理由としては、ヤケドの傷

面より出てくる液の中には細菌の増殖に必要な栄養分が多量に含まれており、これが傷に付いてしまうので、細菌がよく繁殖するとうことです。これがひどくなると血液中には細菌が入り、全身的な感染症すなわち敗血症を起こし、生命をおびやかすことになります。

また傷面の問題点を取り上げれば、ケロイドにならないで治る浅いやケドでも、感染を起こすとあとが残る深いヤケドになり、治る期間が大幅に延びてしまうということがあります。

このような理由により、現在ではヤケドにはチンク油を初めとする油は絶対に使用してはいけないことが常識になっています。

## なぜ、水がよいか

それでは、どうして最近水を使用した方がよいという事になったかを考えてみましょう。

### ① 痛みをやわらげる

ヤケドは激しい痛みがあります。

この痛みをやわらげるためには、水で冷やすことが、感染の危険もなく最も効果的であることが明らかにされています。

### ② 代謝の進みをおさえる

代謝の進みをおさえるということとは、広い範囲のヤケドでショックを起こしているような場合には非常に効果的な治療になります。

### ③ ヤケドが深くなるのを防ぐ

冷やすことによつて、熱の働きが深部まで及ぶのを防ぐ効果があります。ヤケドは熱の働きが長ければ長い程深くなるので、冷やすことにより熱をさえぎるのです。

以上の効果を考えた場合、ヤケドは危険性のある油を使用するよりも、水を使った方がより効果的であることがわかりだと思えます。

## 実際の治療法

現在では、手足の小さいヤケドでは、水道水を流しながら30分から1時間位冷やす。広範囲になればボール水湿布、リパノール水湿布を6時間から12時間位行つてから他の治療に移ります。

今回は、人間の血液はアルカリ性だから、アルカリ性の食物をとれという説の真偽です。 平野・記

## 糖尿病 こんな症状は「黄信号」

次のような自覚症状がある場合は糖尿病の疑いがあります。医師の診断を受けましょう。

▷よくのどが渴く



▷水やお茶などをたくさん、しかも、しばしば飲む



▷多尿——トイレに行く回数が増え、1回当たりの量も多くなる

▷体重が減り、やせてくる 食べても太らない



▷食欲がおう盛になり、いくら食べても満腹感がない

▷甘いものを欲しがるようになる



▷眼がかすんだりする視力障害が現れる

▷皮膚、とくに陰部がかゆくなる



▷インポテンツになる





- 1日 燈台記念日(海上保安庁)  
自衛隊記念日(防衛庁)
- 2日 日本社会党結成される(昭20)
- 3日 文化の日  
湯川博士ノーベル賞受賞(昭24)
- 6日 当用漢字発表(昭21)
- 7日 立冬  
国会議事堂落成式(昭11)
- 10日 技能の日(労働省)
- 11日 世界平和記念日、税を知る週間(～17日)  
日本初の私鉄走る(明14)
- 15日 関門トンネル開通(昭17)
- 17日 スエズ運河開通(明2)  
公明堂結成(昭39)
- 23日 勤労感謝の日
- 26日 秋の全国火災予防運動(～12月2日消防庁)
- 27日 ノーベル賞制定(明34)



購入後5年以上の電気毛布

◎古い電気毛布は危険

10年くらい前に購入した電気毛布で発火、発煙する事故が起きています。現在の電気毛布は、過熱防止に3段階の安全装置が働くように設計されていますが、旧型のものには2段階くらいしかなく、

使用による傷みを考えると、古い電気毛布は危険をはらんでいる寝具といえます。

◎耐用年数

耐用年数は約5年、使用できるのは7年と考えているメーカーが多いようです。古い電気毛布は、購入時期を調べて点検に出しましょう。

◎使用する時の注意

▼通電したまま長時間の連続使用は事故のもとになります。  
▼電気敷毛布やあんかとの併用はサーモスタットの作動を狂わせま

を乗せたままの通電は危険です。  
▼体温調節のうまくいかない老人病人、幼児に使う時には、充分に注意しましょう。

◎保管

軽く折りたたんで大きな箱に入れ、上に重みがかからないようにします。  
長期間使わなかった時は、太陽に向けて広げて、よじれや断線、線の重なりがないかよく調べてから使用します。少しでもおかしい時は使用を中止して、専門家の点

検を受けて下さい。

◎低温やけどに注意

人間の皮膚は、体温より少し高い40℃くらいでも接触してやけどすることもあります。  
長時間の接触で徐々にやけどが皮膚の奥深くまで進行し重傷になりやすいので、電気あんか、使い捨てカイロなどを使用する時は、直接肌に当たらないように充分注意しなければなりません。



昭和57年度職業訓練生募集

旭川総合高等職業訓練校では、昭和57年度職業訓練生を次の要領で募集します。

△募集科目

- 鍛造科、機械科、機械組立科、板金科、溶接科、配管設備科、建設機械整備科、自動車整備科

一次募集	二次募集	三次募集	選考日	願書締切	選考方法	合格発表
2月10日	2月10日	2月10日	12月14日	11月30日	書類	12月14日
2月21日	2月21日	2月21日	1月31日	および	面接	1月31日
2月21日	2月21日	2月21日	2月1日	面接	面接	2月1日

△応募資格  
健康な方であれば、年齢を問わずにでも応募できます。

△応募手続  
1、新規学校卒業者は当校に入校願書、内申書、身体検査書を提出して下さい。

2、転職者は当校又は、最寄の公共職業安定所で相談して下さい。

△入校選考

※くわしいことは  
〒078-02 旭川市永山8条20丁目  
旭川総合高等職業訓練校  
☎〇一六六―四八一―四二二  
又は、最寄の公共職業安定所へおたずねください。

自衛官募集

- ◎ 2等陸士
- ◎ 2等海士
- ◎ 2等空士



- ◎身分…国家公務員・特別職
- ◎資格…心身共に強健な満18歳以上25歳未満の者
- ◎待遇…初任給：俸給月額91,600円  
・現物給与(衣食住)：約45,200円  
・ボーナス：年3回4.9ヵ月分  
・退職金：1任期目(100日分)約346,000円  
2任期目(200日分)約751,000円
- ◎受付…利尻町役場(☎01638-4-2345) 2任期目(200日分)約751,000円  
または、自衛隊旭川地方連絡稚内募集事務所(☎01622-3-2721)で常時行っております。



# 利尻郡清掃施設組合より お願い

◎焼却炉は悲鳴を上げています。  
水と空カンは悲カンです!!

キッチンのお母さんゴミの出し方に御協力下さい。ご家庭のゴミを出す場合、いまだに燃えるゴミと燃えないゴミを混合して出している家庭が多いようです。これは処理能力を低下させることはもとより危険ですので是非やめて下さい。

◎台所から出るくずは  
必ず水切りを!!

台所から出る野菜くず、魚くず等ナイロンの袋につめて出しているようですが、よく水切りしてから出して下さい。処理場でよくみ



ゴミの不法投棄はやめましょう

ますと水が8割も入っているものが多いようです。これは熱いストープに水をかけるようなものから、燃料代がかさむばかりか炉の寿命をちぢめてしまいます。昨年、炉一基を五四〇万円かけて補修しましたが、今年、又もう一基の補修とその他の補修で一七〇〇万円もかかりました。これらもみんな町民の税金でまかなわなければならぬのです。

◎危険です、スプレー・ガスボンベの投棄!!

燃えるゴミを出す日に空缶・スプレー・空ビン・ガラス類、金物類、プラスチック類、ガスボンベ等、燃えないゴミが沢山入っています。これらは炉の中で爆発するものがあり作業上極めて危険です。きちんと区別して燃えないごみの日に出して下さい。燃えるごみの日に空缶等を入れますと、コンベアーにつまって時々故障を起こしてしまいます。

◎ガラスの勝手でないでしようノ

前日のうちにごみを出したり、朝出かけにごみを家の前に出していく方が多いようですが、ふたのない容器や紙袋、ダンボール等に入れていたため、犬やカラスが群がり、ごみを道路一杯に散乱させているところが相当見受けられます。必ずふたのある容器に入れてその上にふたのとれないようガツチりおもしろをする等、散乱させないようにご注意下さい。

◎カラスの勝手でないでしようノ

「ゴミの不法投棄は絶対にやめましよう」

最近、又他人の土地や指定地以外へのごみの不法投棄が目立ちます。人のいない所をみはからつてごみを捨てていく不心得な人がいます。捨てられたごみの処理には沢山のお金と人手がかかります。今後、絶対捨てないよう御協力下さい。捨てた人が判明した場合、通報下さい。その場合、費用の全額を負担していただきます。

ごみは整理整頓して出ましよう

利尻郡清掃施設組合  
民生課 保健係

## 土地や建物を売ったときの税金

土地や建物を売ったときの譲渡所得は、他の所得と分離して税金を計算することになっています。

▼譲渡所得の計算方法

譲渡価額(取得費+譲渡費用) - 譲渡所得

譲渡所得は、譲渡した土地や建物が、昭和四十三年以前に取得したものである場合を「長期譲渡所得」、昭和四十四年以後に取得したものである場合を「短期譲渡所得」といい、それぞれ別の方法で税額を計算します。

▼長期譲渡所得の税額

長期譲渡所得から特別控除(普通の場合一〇〇万円)を差引いたものを課税長期譲渡所得といえます。

この課税長期譲渡所得が、四千万円以下の部分については二〇パーセントの税額、四千万円を超え八千万円以下の部分については二分の一を総合課税で計算した場合の税額、八千万円を超える部分については、四分の三を総合課税で計算した場合の税額となります。

▼短期譲渡所得の税額

次の(1)と(2)のどちらが多い方の金額です。

なお、短期譲渡所得には、一〇万円の特別控除はありません。

(1) 課税短期譲渡所得の四〇パーセントの額

(2) 課税短期譲渡所得を総合課税で計算した場合に算出される税額の一割増しの額

### ◎相続税などの軽減免除

相続や贈与によって取得した財産について、災害により損害を受け、その損害額が課税価格の計算の基礎となる価格の十分の一以上である場合には、その損害額に対応する相続税や贈与税が免除されます。

また、酒税、砂糖消費税、物品税、揮発油税、トランプ類税、石油ガス税がかかっている物品がまだ消費者に販売されていない段階で災害によって滅失したような場合には、その物品にかかっている税金相当額は税額控除されるか、または還付されます。



# 道民一家 工藤恒美



**今月の納税**  
**町道民税第3期**  
 (納期11月30日まで)

このようないくつかの間接税も、教育費をはじめいろいろな分野に還元され暮らして役に立っています。文字どおり、この社会にあなたの税が生きているのです。



## 戸籍の

### うらぎ

自9月1日  
至9月30日

お誕生日おめでとう  
ごぞいます

氏名 保護者 続柄 住所  
 嵯峨隆志 敏広 長男 新湊%  
 酒井新吾 税 長男 本町%  
 大山朱里 主税 二女 新湊%  
 赤坂匠 孝 長男 元村%  
 酒井理恵 章 二女 御崎%  
 酒井理恵 章 二女 御崎%

いつまでも  
お幸せに

おくやみ  
申し上げます

福井利幸 福井真澄 種富町%  
 安井真澄 種富町%  
 稲澤安栄 新湊%  
 齊藤信代 新湊%  
 葛西圭吾 泉町%  
 鈴木姫子 泉町%  
 氏名 年齢 住所  
 鎌田 ツル 七七歳 種富町%  
 佐藤 学 七〇歳 蘭泊%  
 馬場 友吉 五二歳 本町%

ご厚意に  
感謝します

このたび次の方から愛情銀行に金一封が預託されましたので、紙上を借りてお礼申し上げます。

仙法志字政治 駒井マツ様から  
 寄附金として  
 沓形字富士見町 荒木健三様から  
 妻カノ様の香典返しを廃して  
 沓形字新湊 大門武雄様から  
 寄附金として  
 仙法志字御崎 高橋ユキ様から  
 病氣見舞返しを廃して  
 仙法志字御崎 根上ハル様から  
 病氣見舞返しを廃して  
 (利尻町社会福祉協議会)

## 税を知る週間11月11日~17日

### この社会・あなたの税が生きている

わたしたちの社会をより豊かにより住みやすくするために、税金はいろいろな面で使われています。身近なところは、社会福祉、道路や下水道の整備教育、住宅対策など。

わたしたちの身の回りで生きている税金。具体的には、どのように暮らしを支えてくれているのでしょうか。

幅広い分野でわたしたちの生活の後押しをしてくれている税金。税金は、わたしたちが安定した生活を望むとき、社会の一員として負担しなければならぬ。この機会に、わたしたちの生活向上のために税金がどのように使

- 小学生一人当たり、約41万円の税金が使われています。
- 小学生 約四十一万円
- 中学生 約五十万円
- 高校生(全日制) 約五十七万円
- これを、わたしたちが納める税金(直接税)と比較してみますと、年収三百万円の夫婦と子供二人のサラリーマン家族で、一年間に納める税金は所得税(国税)と住民税(地方税)あわせて約十二万円です。もちろん、わたしたちが納めるのは、所得税や住民税といった直接税ばかりではありません。間接税も納めています。酒税や物品税、砂糖消費税、入場税などがそうです。

わたしたちの身の回りで生きている税金。具体的には、どのように暮らしを支えてくれているのでしょうか。たとえば教育費。公立学校の生徒一人当たり税金による負担額(年間)は、次のとおりです。

発行 利尻町役場

編集 住民課広報交通安全係 ☎四一三四五番

印刷 旭川納税北海